



社会福祉法人  
始良市社会福祉協議会

第4号

平成23年3月31日発行

# 福祉あいら

発行／社会福祉法人始良市社会福祉協議会

〒899-5432

始良市宮島町13番地9

TEL0995-65-7757 FAX0995-64-5440

編集／総務係



## 東北地方太平洋沖地震義援金



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。



# 今、わたしたちに できること

## ～東北地方太平洋沖地震の被災者のために～

三月十一日、三陸沖を震源に国内観測史上最大といわれるマグニチュード九・〇の極めて大きな地震と地震による津波が発生し、東北地方を中心に多数の尊い人命が失われました。また街全体が壊滅的な被害を受けるなどその傷跡は深く、安否確認の難航や救援物資の不足、被災者の不安感の広がりなど、被災地では様々な問題を抱えています。

始良市社会福祉協議会では、始良市とともに、三月十四日から義援金の受付を開始したところ、あたたかい励ましの言葉とともに三月二十五日現在で、五百万九百三拾六円の義援金が寄せられています。皆さまの心あたたまるご支援に対し、心からお礼を申し上げます。

今後とも被災者の方々や現地に懸命な支援活動を行う方々を支援するため、行政や関係機関と連携し、出来る限りの活動を行ってまいります。

一日も早く被災地が復興し、被災された方々が安心した生活に戻れるよう、引き続き皆さまのあたたかいご支援をお願い申し上げます。

社会福祉法人

始良市社会福祉協議会

会長 新屋 幸一

## 義援金の受付について

### 【義援金受付口座】

主な義援金の受付口座は次のとおりです。

受付期間 平成23年3月12日（土）～平成23年9月30日（金）

金融機関名	支店名	口座番号	名 義 等
鹿児島銀行	県庁支店	(普) 1 2 7 4 1 7 1	社会福祉法人鹿児島県共同募金会 会長 溝口宏二
	鴨池支店	(普) 6 6 4 1 5 5	日本赤十字社鹿児島県支部長
南日本銀行	県庁支店	(普) 1 1 2 8 4 0 2	社会福祉法人鹿児島県共同募金会 会長 溝口宏二
ゆうちょ銀行		0 0 1 7 0 - 6 - 5 1 8	中央共同募金会 東北関東大震災義援金
		0 0 1 4 0 - 8 - 5 0 7	日本赤十字社 東北関東大震災義援金

※日本赤十字社への送金は、振込票の備考欄に「東北関東大震災義援金」と明記してください。

※手数料は、送金先と同一の金融機関窓口からの取り扱いに限り免除となります。

※振込金受領書は、寄付金控除申請の際の添付書類として利用できます。

### 【義援金受付窓口】

社会福祉協議会では、次の窓口で義援金を受け付けています。

社会福祉協議会	住 所	電 話
本 所	宮島町13番地9（始良市社会福祉会館内）	6 5 - 7 7 5 7
加治木支所	加治木町本町393番地（加治木福祉センター内）	6 2 - 2 0 4 1
蒲生支所	蒲生町白男347番地（蒲生高齢者福祉センター内）	5 2 - 1 4 0 0

## ボランティアや支援活動を考えているみなさまへ

### 災害ボランティアについて

1 被災地へのボランティアについては、被災地に入る前に的確な情報入手をしてください。

2 十分な準備をお願いします。

食料、水、移動手段の確保、状況によっては寝袋等の準備、衣服にも配慮が必要です。

また、必ずボランティア保険に加入するようにお願いします。通常のものではなく、天災タイプに入ることをおすすめします。

### 支援物資について

支援物資の送付は県・市を通じてお願いします。

個人での物資の送付はご遠慮ください。

募集している支援物資は、被災地の要望により変わり、要請に応じた提供を行っています。

募集品目については随時、広報紙、ホームページ等でお知らせいたします。

【募集している物資以外の問い合わせ】

鹿児島県保健福祉部社会福祉課

電話 099(286)2824

FAX 099(286)5568

※各県（および市区町村）センターへ多数の電話照会が寄せられますと、センターの円滑な業務に支障を及ぼすこともあります。ぜひご理解ください。

被災地への支援活動を希望される場合は、まず、ホームページにより募集の有無、募集の範囲をご確認ください。

全国社会福祉協議会ホームページ

<http://www.shakyo.or.jp/>

始良市社協携帯用ホームページ

<http://www.aira-shakyo.jp/m/>

今後の復旧状況により大勢のボランティアの協力が要になることが想定されます。

現在、始良市ボランティアセンターでは、希望者の受付のみ実施し、要請に応じて、今後呼びかけさせていただく予定です。

現在、被災地の各地で災害ボランティアセンターの設置準備が進んでおり、ボランティアによる支援活動も開始されております。※県外からのボランティア受入を行っているところもあります。

### 被災地でのボランティア活動参加を

### 決める前に…

東北地方太平洋沖地震の復興のために、大勢のボランティアの活動が期待されています。

一方で、もし、被災地でのボランティアの活動中に、病気などで倒れることがあったら、被災地に多大な迷惑を掛けることになります。

被災者の中には、肉親や親しい方が亡くなったり行方不明となったりしている方が大勢いらっしゃいます。

ボランティア活動の中で、そのような方のお話をうかがったり、また被災地の状況を目の当たりにすることによって、ボランティア自身が、こころの不調の状態となり、帰ってきてからも、長い間それが続くおそれがあります。

過去の災害救援活動等でメンタル不調になった経験のある方や持病のある方、不安感の強い方、現在体調が万全でない方などは被災地外でも可能な活動をお勧めします。

現地でのボランティア活動を決める前に、被災地のために、現在自分が暮らしている町で行うことができるボランティアも考えてみて下さい。

### 現在暮らしている町でできること…

□災害義援金の寄付

※義援金に便乗した不審な電話や詐欺が発生しています。公的機関が電話又は訪問して義援金を集めることはありませんのでご注意ください。

□救援物資の提供

□救援物資の仕分けボランティア

□防災知識についての再確認

□献血

※血液製剤は有効期限があることから、一時期に献血者が集中すると、期限切れが発生し、医療機関への安定供給に支障をきたす恐れがあります。

献血に関する最新情報については、日本赤十字社のホームページをご覧ください。

<http://www.jrc.or.jp/blood/index.html>

# 社会福祉協議会表彰

三月十三日（日）に開催を予定していましたが、「第一回あいら福祉まつり」は、東北地方太平洋沖地震の被災に配慮し中止といたしました。開催を心待ちにしていた皆さまに深くお詫び申し上げます。

また、準備等にご協力いただいた個人・団体の皆さまに心からお礼申し上げます。

あいら福祉まつりで実施を予定していましたが、内容の一部をご紹介します。

## 功労表彰

◆この表彰は、永年にわたり始良市の社会福祉の活動、又は事業に従事し、市民の福祉に貢献し、特に功績顕著な個人及び団体や篤行のあった個人及び団体に対して行うものです。

〔敬称略〕

### ▽個人の部▽（五十三名）

○民生委員・児童委員 二十一名

大淵 泰代 今尾 隼子  
折田 武子 宮田 アヤ子  
伊地知 豊子 木場 良子  
立野 紀代美 竹内 睦夫  
大中原 繁行 齊藤 チヨ子  
有馬 恵子 遠矢 カツ子  
吉永 良人 田中 茂樹  
山西 タマリ 向江 マサ子  
山元 秀治 松葉 義美  
増田 睦 畠中 京子  
山口 智

○ボランティア活動者 八名

黒木 浦子 池田 成子  
横崎 フク代 長野 洋子  
北野 昭 甲斐 リツ子  
山下 多美子 木上 律子

### ○福祉施設職員 二十二名

黒葛野 貴之 東 ユミ子  
色田 和哉 二見 みどり  
有村 亮治 堂 森 慶子  
湊川 里美 川畑 実  
佐々木 みゆき 森 重隆  
後藤 ひろ子 宮脇 洋子  
山下 智美 大迫 真子  
川添 美由紀 田代 美千代  
村馬 絹代 江口 善行  
増田 芳文 福元 健一  
中島 博美 久木野 将基

### ○福祉団体役員 一名

窪田 正昭

### ▽団体の部▽（二団体）

かもろ女性の会（ボランティア活動団体）  
若竹会（舞踊団体）

## 感謝状表彰

◆この表彰は、本会に対して十万元以上、三年累積十万円、又は、同等以上の福祉機器等を寄附した個人及び団体に対して行うものです。

### ▽個人の部▽（六名） 一名は非掲載希望

松元 直定 中西 健一  
丸山 実 橋口 順子  
向江 タツ子

### ▽団体の部▽（二団体）

始良市立蒲生中学校（車椅子寄贈）  
株式会社イケダパン  
（菓子パン・クリスマスケーキ等寄贈）



# 第1回 始良市福祉作文コンクール



## 最優秀賞（11名）

氏 名	題 名	学 校 名	学 年
な かつ か み さ き	わたしのおばあちゃん	山 田 小 学 校	1 年
星 田 貢 輝	お兄ちゃんとぼくのびょう気	北 山 小 学 校	2 年
星 田 大 貴	ぼくがしてもらってうれしいこと	北 山 小 学 校	3 年
井 ノ 上 拓 夢	ばんばあえの車イス	建 昌 小 学 校	4 年
安 藤 凜 香	祖父のスイカ	西 始 良 小 学 校	5 年
桒 満 明 佳	守りたい、おばあちゃんの笑顔	柁 城 小 学 校	6 年
中 西 潤 平	祖母の生きがい	帖 佐 中 学 校	1 年
平 野 健 斗	障がいという差別をなくすために	蒲 生 中 学 校	2 年
榎 田 光 加 里	認知症と福祉	山 田 中 学 校	3 年
樗 木 則 子	実習で学んだこと	加 治 木 女 子 高 等 学 校	1 年
瀬 戸 口 紗 月	福祉について	加 治 木 女 子 高 等 学 校	2 年

## 優秀賞（11名）

氏 名	題 名	学 校 名	学 年
み や ざ と た け し	やさしくいえば	北 山 小 学 校	1 年
さいとうさくら	さようなら おばあちゃん	山 田 小 学 校	2 年
井 上 ち え り	特別しえん学校と交流学习	山 田 小 学 校	3 年
宮 之 原 里 咲	今、わたしにできること	漆 小 学 校	4 年
北 迫 真 奈	あの子が教えてくれたこと	山 田 小 学 校	5 年
伊 地 知 茜	祖父の入院	柁 城 小 学 校	6 年
黒 木 菜 央	私の祖母	帖 佐 中 学 校	1 年
有 川 駿	「役割力」の大切さ	重 富 中 学 校	2 年
竹 下 絵 美 夏	励ましの言葉と介護	山 田 中 学 校	3 年
出 之 口 大 輝	高齢化社会と家族	加 治 木 高 等 学 校	1 年
川 元 あ き ほ	手をひいて	加 治 木 女 子 高 等 学 校	2 年

## 佳作（11名）

氏 名	題 名	学 校 名	学 年
とくどめのどか	大すきなおじいちゃんのおこめ	建 昌 小 学 校	1 年
とみながゆうき	ぼくのおばあちゃん	西 始 良 小 学 校	2 年
重 久 恵 瑠	幸せのかたち	西 始 良 小 学 校	3 年
佐 々 木 誉	おじさんの不自由な手	建 昌 小 学 校	4 年
古 城 信 行	募金活動に参加して	北 山 小 学 校	5 年
南 清 華	加治木養護学校との交流会	竜 門 小 学 校	6 年
黒 江 実 奈	障がい者の住みよい環境	帖 佐 中 学 校	1 年
富 田 光 見	大切な家族だからこそ	帖 佐 中 学 校	2 年
森 幸 太	福祉活動を通して	山 田 中 学 校	3 年
池 田 帆 南 海	手紙～親愛なる子供たちへ～	加 治 木 女 子 高 等 学 校	1 年
川 崎 莉 奈	さまざまな学びの場	加 治 木 女 子 高 等 学 校	2 年

## 学校優秀賞（1校）

学 校 名
鹿児島学園 加治木女子高等学校

「ばんばあえ」とは、ぼくが  
イツ子ばあちゃんの車イス  
をおすときにかけていた、「が  
んばあえ」のかけ声です。  
イツ子ばあちゃんは、ぼく  
の母方のおばあちゃん、元  
氣いっぱい、明るいおばあ  
ちゃんでした。わかい時から  
体を動かすことが大好きな  
ところ、ぼくが生まれて  
四ヶ月目の冬の寒い日の朝  
早く、とつぜん具合が悪く  
なりました。ゲートボールの  
試合中、のうから出血して  
たおれ、救急車で病院に運  
ばれたのです。  
それからイツ子ばあちゃん  
は、体の左半分がまひして  
しまい、自由に動かせなくな  
り、ずっと病院に入院してい  
ました。でも、とてもがんば  
り屋さんだったので、赤ちゃん  
のぼくに、  
「拓夢ちゃん、どっちが早く  
歩けるようになるかきょうそ  
うだね。」



始良市立建昌小学校 4 年  
井ノ上拓夢くん

最優秀賞 小学生の部



と言つて、リハビリをすくがなばつていたそうです。

でもぼくが歩けるようになって、イツ子ばあちゃんも、ほかの内さうの病氣にもなつてしまい、なかなか回ふくしませんでした。

まい日、まい日がなばつていたイツ子ばあちゃん。たいへんだっただけ、いつもリハビリ中、小さなぼくを見ると、にっこり笑つて手をふつてくれました。ぼくが、

「ばんばあえ、ばんばあえ。」と、声をかけると、うれしそうに、自分で車イスをこいで近づいて来てくれました。お天気のいい日には、病院の庭を、ぼくと母で、

「ばんばあえ、ばんばあえ。」と言いながら、車イスをおして、お散歩をして、楽しくすごすこともあったそうです。

そんなイツ子ばあちゃんでしたが、ぼくのような園の初めての運動会直前に、とうとう天国へ行ってしまいました。

イツ子ばあちゃんとのかなしいお別れから、年がすぎ、今年七歳がやってきました。

それで、ずっとそのままにしていたイツ子ばあちゃんの家を片づけをすることになりました。ばあちゃんの家は、今でもばあちゃんが住んでい

るかのように、たくさん物が残っていました。あの「ばんばあえ」の車イスも、ぼつんとげん関にありました。父が足をこせつしてしまつた時に一度かりましたが、まだまだだれかの役に立つはず

です。車イスを見ていたら、去年の四年生が、フリーマーケットのしゅうえき金で車イスをきふしたことを思い出しました。イツ子ばあちゃんの思い出の物が手もとに無くなるのは、さびしいけれど、どこかで誰かの足になり、生きる力になれば、イツ子ばあちゃんもきつとよろこんでくれると思います。だから、「ばんばあえ」と言うぼくの力いっぱいのかけ声を乗せた車イスを、おばあちゃんの分まで使つてもらおう、そう思っています。



## 最優秀賞 中学生の部



始良市立帖佐中学校 1 年  
中西潤平くん

### 祖母の生きがい

僕の祖母は六十六歳。いつもお笑い芸人みたいに冗談ばかり言つてみんなを笑わせている。こんな祖母が、大変な病氣と毎日闘つているなんて信じられない。

祖母がまだ三十八歳のころ、「難病」診断された。治りよう法のない病氣で、

「あと三年ぐらいの命でしょう。」

と、医者に言われたそう。

僕の母たちが、まだ幼かったので、目の前が真っ暗になり、毎日泣いたそう。しかし、しばらくしたら、「こんな小さい子どもたちを置いて死んでしまふの。どうしても死ぬわけにはいかない。何かいい方法があるはず。絶対病氣なんかには負けないぞ。」と思ひ出したそう。そこから祖母の闘病生活が始まった。

豆乳が身体にいいと聞き、毎日欠かさず豆乳を飲んでいく。祖母のお兄さんが豆小屋

をしているので、毎日新鮮な豆乳を準備してくれる。

「兄さんのおかげで、おいしい豆乳が飲める。」

と言いながら飲んでいく。また、好きなことをしたらいいということで、庭にいっぱい花を育てている。季節ごとにきれいな花がさき、

「潤ちゃん、きれいでしょ。——という花だよ。」

と教えてくれる。近所の人も、よく庭を見にきて、花の名前や手入れの仕方を楽しそうに話している。パソコンや携帯電話のメールの打ち方はなかなか覚えられないのに、花の名前はすらすら言える。難しい名前もあるのにすごいなあと思う。枯れかけた植物も、祖母の手にかかるといきいきとなり、きれいな花をさかせる。

魔法使いみたいだ。

「植物に合った育て方で、愛情をたっぷりかけるといいんだよ。枯れかけた花は、病氣になつたばあちゃんと一緒。花が元氣になれば、ばあちゃんも元氣が出る。」

と嬉しそうに言う。花は、祖母の生きがいなんだなあと思つて、

「花は、ばあちゃんの生きがいなんだね。」

と僕が言つたら、

「うん。花も生きがいだけど、一番の生きがいは孫。潤ちゃん

たちだよ。」

と答えた。僕は、宿題や兄弟げんかのことで祖母に注意されると、ついつい文句を言つてしまつて、祖母を悲しい顔にさせてしまふのだが、そんな僕が、一番の生きがいだなんて不思議な感じがした。

そう言えば、運動会、空手やバレーボールの大会、和太鼓の演奏会などに、祖母は、いつも来てくれる。そして、短距離走の順番が何番でも、試合に勝つても負けても、

「よく頑張ったね。」と言つてくれる。順番や勝敗に関係なく、僕が、一生懸命頑張る姿が、祖母に元氣を与えるのだそう。

「難病」と言われてから十八年。病氣は少しずつ進行し、指が曲がつて、思うように動かせなくなつてきている。洋服を着る時、ボタンをするのでさえ何分もかかる。買つてきた品物を袋から出すのも、祖母にとつては大変な作業だ。水にふれると、指先からばい菌が入る可能性がある。料理をする時やお風呂に入る時は、ゴム手袋をはめなければならぬ。僕たちが普通にやっていることで

も、指を自分の思い通りに動かせなくなつていく祖母にとっては、一つ一つのことが時

## 最優秀賞 高校生の部



鹿児島学園  
加治木女子高等学校 1 年  
榎木則子さん

### 実習で学んだこと

今、ニュースや新聞で政治や経済、犯罪等様々な問題が取り上げられています。少子高齢化もその一つです。私は、少子高齢化という言葉を知った頃は長生きする高齢者が増えていくということはいいい事なのになにがいけないのだろうと簡単にとらえていました。

僕の一生懸命頑張る姿が、祖母に生きる元気を与えられるのならば、何でも頑張ろうと思えてくる。暑い中でバレーボールの練習や太鼓の練習には行きたくないと思う時もあるけど、僕のことを生きがいにしなから、祖母が、毎日大変な病気と闘っているのだから、僕も自分の弱い気持ちに負けないで頑張ろうと思う。また、手伝えることは手伝って、祖母にもっともっと元気を与えたい。



しかし、中学校の社会科の授業やテレビを通してとても難しい問題だという事を知りました。長寿の高齢者の数が増えているのに対し生まれてくる子供の数が少ないという事は将来的に一人の人が何人もの高齢者の介護をしていく事になってしまふからです。しかも全ての人が介護関係の仕事に就く訳ではありません。実際人の介護はしたくないと思っている人もいます。私達が大人になった頃には介護の人手不足はもっと深刻な問題になっているかもしれません。

私は将来介護福祉士になりたいと思っています。高校では介護の仕方だけでなく人の体の仕組みや福祉に関する法律、コミュニケーションのとり方等広い範囲の事を学びます。校外実習は夏休み前の二週間にデイサービス実習に行きました。初めての实習で楽しみな気持ちもありましたがまだ高校生になって三ヶ月しか経っていないため自分達は何をすればいいのだろうという不安もありました。

しかし、実習が始まると自分が想像していたものとは違いました。デイサービスセンターの利用者さんは食事や更衣等ほとんど何でも自分でされ歌ったり踊ったりとても元気な方ばかりでした。初めての实習で緊張している私に、「大変だろうけどよろしくね。」等多くの方が温かい言葉をかけてくださいました。食事をされる時は「あなた達はもう食べた？」と氣遣ってくださり立っていい座りなさい。」と椅子をひいてくださる優しい方ばかりでした。職員の方にも「無理をしないんだよ。」と母親のように声をかけ笑顔で話をされていました。先生や先輩から時間がかかり大変だと聞き毎日書けるか心配だった記録も利用者さんの「ありがとう。」

「次もまた来てね。」という言葉を思い出すと頑張る事ができました。本当なら私達が元気を与える立場なのに利用者さんから「元気」や「やる気」をもらう事がたくさんありました。実習の初めの頃ある利用者さんとの会話で印象深かったものがありました。将来の夢を聞かれ、私が「介護福祉士です。」と答えると「すごく立派な夢だと思うよ。大変な仕事だと思うけど今からどんな必要になってくる仕事だよ。」と話し始められました。「お年寄りには色んな人がいるからね。静かな人もいれば自分の思った事を言わなければいけない人もいて傷つく事もあるかもしれないけど、嫌いな人、苦手な人をつくったらいけないよ。」と言われました。私は利用者さんに言われた事を考えてみました。今回の実習はデイサービスだったため利用者の方々は皆、家へ帰り家で過ごすことができるが、体が思うように動かず施設に入所しなければならなくなり、知らない人達と毎日を過ごして、外にも出れず…。そんな状況になった人の事を考えると接する相手にわがままや厳しい事を言ってしまうのは当然だ、逆に我慢して人に優しく振るまう方が難しいだろうと思いました。この利用者さんの話を聞いていなかったらこれから先もししいやな思いをするようなことを言われた時に、一生懸命しているのになぜ自分がこんな事を言わなければならないのだろうと苦しむこともあったかもしれません。

私は高校で介護福祉士になる為の勉強をしています。将来はこの人は何をしたいのか、どんな思いでいるのか等、人の気持ちを考えて少しでも理解しようとする介護福祉士になりたいです。そしてデイサービス実習で出会った利用者さんたちから学んだように感謝の気持ちを忘れずありがとうと伝える、自分の事だけでなく周りの人の事も考える、いつでも優しく思いやりの心を忘れないの三つを実行し、利用者さんに温かい心やこれからの希望を与えられる介護福祉士を目指したいです。

※作品はすべて原文のまま掲載しております。



# ふくし川柳

たくさんのご応募ありがとうございます。  
あいら福祉まつりにて展示する予定でしたが、中止のため、  
ご応募いただいた作品を掲載いたしました。(敬称略)



なにできよう? 『知る』から始まる ボランティア

松原上自治会 26歳

盲導犬 主人の眼となり 風をきる!

徳留 美亨

宅配弁 添える一言で 味が増し  
しまふくろう

母に手を 曳かれ他所見の 祭の子

山根 好助

ありがとう 幸せもたす ボランティア

小吹 美代

子や孫に 誇れる仕事 ボランティア

さわやかな 汗を流して ボランティア

介護され 感謝感謝の 日を送る

人生の 先輩に 感謝の介護

磨島 常雄

又来るね 貴女の笑顔 楽しみに

不安なく 福祉の町に 住んでます

迷わずに 何かあったら すぐ電話

今日も又 世話になります 車イス

川崎 タツ

笑顔でヤツ 一週間ぶり デートの日

優しさと 美味いものあり 癒される

老友がいて 昔話楽し デイサービス

蔵丸 千枝子

デイの友 安堵の日ぐらし しあわせだ

注意せよ 親の呼び声 散歩道

老いた今 やさしき子らに 見守られ

尾上 フジ子

ボケはじめ 今日福祉の 世話になり

車イス 一日お世話に おかげさま

デイサービス 友もふえたが 年もふえ

大植 アサ

亡き夫に デイの楽しさ 語る妻

三町の 手をとりあつて 伸びる街

田平 ミツエ

誕生会 今日うれしい デイサービス

九十二歳 今日元気 デイサービス

押し車 助けてくれる ありがたや

昼ごはん 楽しく食べる デイサービス

おばあさん よちよち歩き 老ないよ

手取りて 足腰痛む 情けなや

宮崎 政子

もどかしい 肢体ふんばり 芝の上

乗り降りに 迷惑かけると 思いいつ、

旅にかわる 一泊旅行

昼下り 友らと過ごす ひとときは

年一度 福祉がまわる 港町

片腕で できぬできぬと 言う友に

友さそう 弱きな気持ち 屈せずに

障害に 負けてたまるか 他人の口

屈せずに 車椅子での スポーツに

久々に たづねて行けば 喜んで

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦

障害を 共に背負って 義姉夫婦



# 平成23年度始良市社会福祉協議会事業計画

## 事業方針

社会福祉協議会は、社会福祉法第一〇九条に規定された地域福祉を推進する唯一の民間団体として、公共的な性格を併せ持つ特性を生かし、民間福祉活動の中核団体としての役割を果たすべく地域の様々なニーズに適切に対応するとともに、行政をはじめ住民自治組織、社会福祉関係団体、福祉施設など各分野と連携・協働し、関係者の主体的参加を得た活動を展開していく必要があります。本会では、これらを踏まえ平成二十三年度の重点事項を次のとおりとし、各事業の効率的・効果的实施に努めてまいります。

### 一 地域福祉活動の推進

いつまでも住み続けることのできる地域づくりをめざし、住民参加で身近な地域で支えあう活動を行うことを目指し、行政をはじめ住民自治組織、社会福祉関係団体、福祉施設など各分野と連携・協働し、地域福祉活動の基盤となる地域福祉活動計画を作ります。

### 二 ボランティアの育成及び活動の振興

ボランティア講座や福祉教育を基軸としての市民啓発事業を行い、ボランティアの育成に努めてまいります。特に、災害ボランティアの育成を行うとともに、災害時における福祉救援ボランティア活動支援マニュアルを作成します。

### 三 広報活動等の積極的な推進

市民の皆さまからのご意見や市内の福祉関係団体の取り組み状況等を踏まえ、今伝えていくべき情報、活きた情報を広報誌と携帯電話での情報配信サービスも活用し正確にわかりやすく伝えていきます。また、新たな情報媒体を活用した広報の展開の検討を行います。

## 事業実施計画

### 一 会務の運営

理事会・評議員会の開催及び監査の実施

### 二 広報活動等の推進

- (一) 広報誌の発行
- (二) 携帯情報配信サービスとホームページの開設の検討
- (三) 福祉まつりの開催
- (四) 個人情報情報の適正な管理

### 三 地域福祉活動の推進

- (一) 地域活動の支援と連携及び連絡調整
- (二) ふれあいいきいきサロン事業の実施
- (三) 子育てサロン事業の実施
- (四) 福祉コミュニティづくり活動の支援
- (五) 各種福祉団体との連絡調整及び活動支援

### 四 ボランティア活動の促進

- (一) 各種ボランティア講座の開催
- (二) 福祉教育の実施
- (三) ボランティア活動機材の貸出
- (四) ボランティア活動保険の普及
- (五) ボランティアセンターとボランティア団体及びNPOとの連携

### 五 在宅福祉、高齢者福祉及び障害者福祉事業の推進

- (一) 訪問介護事業
- (二) 訪問入浴介護事業
- (三) 居宅介護支援事業
- (四) 予防プラン作成業務・要介護認定調査業務
- (五) 居宅介護・重度訪問介護事業

### (六) 介護予防事業

- ア 介護予防ホームヘルプサービス事業
- イ 食の自立支援事業
- ウ 生きがい対応型デイサービス事業
- (七) 障害入浴サービス事業
- (八) 地域自立生活支援事業
- (九) あいら子育てサポートセンター事業

### 六 指定管理施設の適正な管理・運営

- (一) 始良市社会福祉会館の管理運営
- (二) 高齢者福祉センター、福祉センター及びふれあいセンターの管理運営
- (三) デイサービスセンターの管理運営

### 七 福祉サービス利用支援事業

### 八 心配ごと相談の運営

### 九 収益事業の実施

- (一) 祭壇貸出事業の実施及び業務拡大
- (二) 墓守サービス事業の拡大

### 十 共同募金運動

- (一) 一般募金・歳末たすけあい募金運動の実施及び運動の啓発
- (二) 配分の適正化
- (三) 透明性の確保

### 十一 低所得世帯等の多重債務の未然防止及びセーフティネット機能の役割

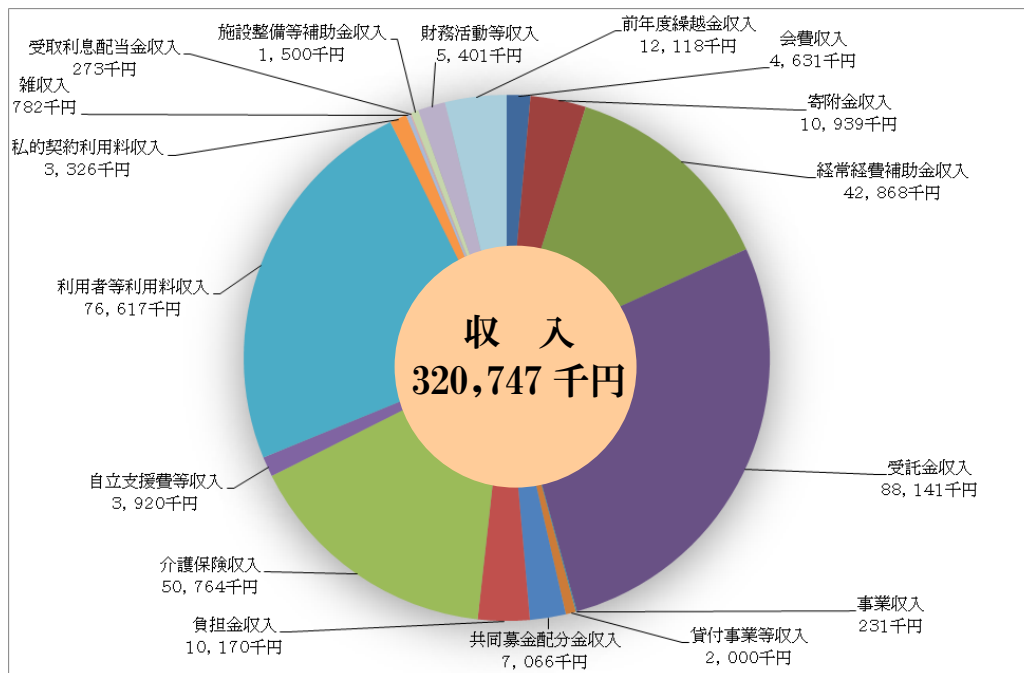
- (一) 生活福祉資金の貸付及び償還促進
- (二) 援護資金貸付事業の実施

### 十二 その他の事業

- (一) 日本赤十字社員増強運動への協力
- (二) 災害援助（見舞金・見舞品の支給）

# 平成23年度 一般会計当初予算

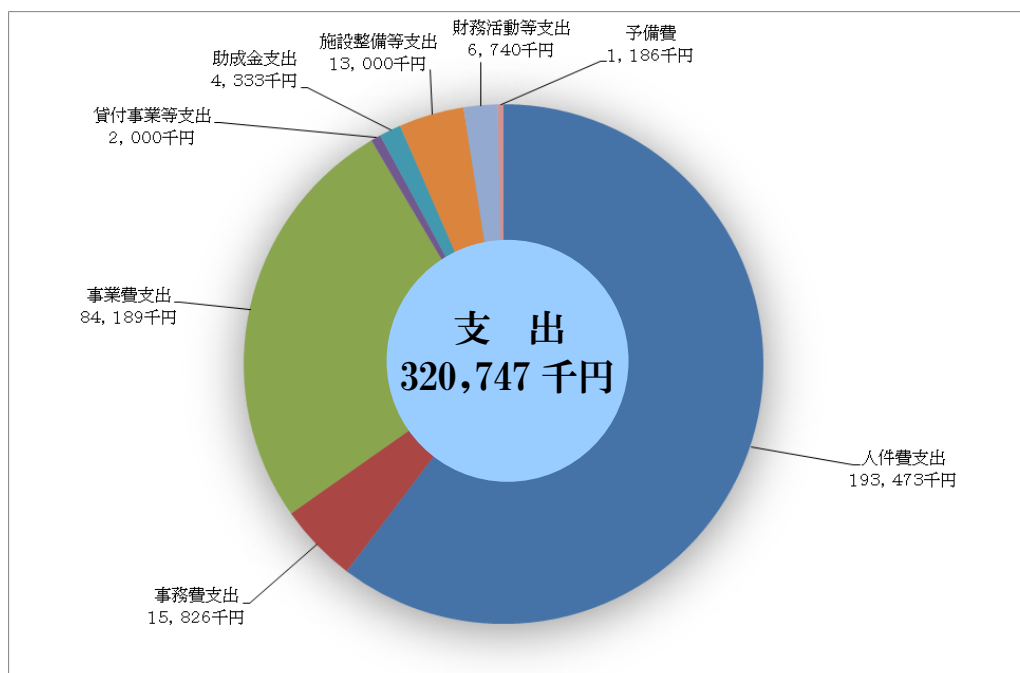
## 収入



(単位: 千円)

会費収入	4,631	共同募金配分金収入	7,066	雑収入	782
寄附金収入	10,939	負担金収入	10,170	受取利息配当金収入	273
経常経費補助金収入	42,868	介護保険収入	50,764	施設整備等補助金収入	1,500
受託金収入	88,141	自立支援費等収入	3,920	財務活動等収入	5,401
事業収入	231	利用者等利用料収入	76,617	前年度繰越金収入	12,118
貸付事業等収入	2,000	私的契約利用料収入	3,326	収入計	320,747

## 支出



(単位: 千円)

人件費支出	193,473	貸付事業等支出	2,000	財務活動等支出	6,740
事務費支出	15,826	助成金支出	4,333	予備費	1,186
事業費支出	84,189	施設整備等支出	13,000	支出計	320,747



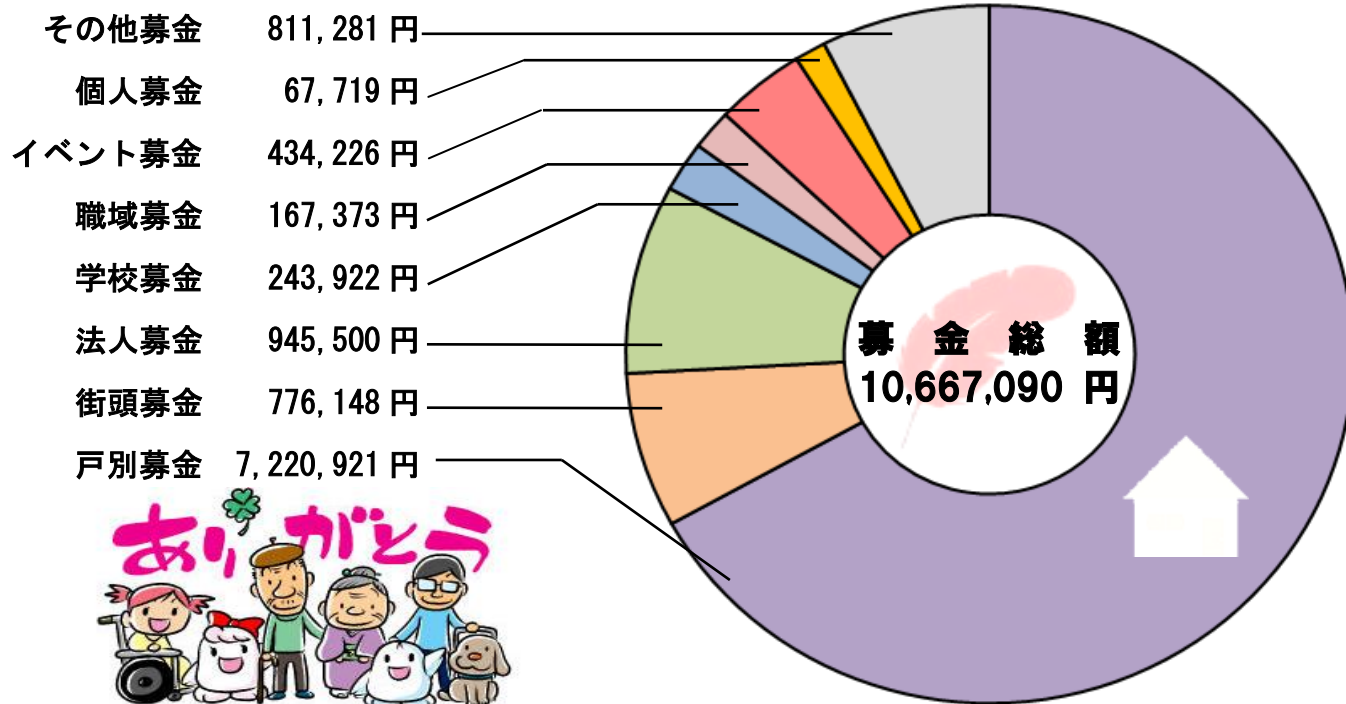
# 平成 22 年度 赤い羽根共同募金運動結果報告 ご協力ありがとうございました。



本年度も赤い羽根共同募金運動にご協力をいただきまして本当にありがとうございました。

自治会・企業・団体・施設・学校など多くの方々のご理解とご協力を賜わりまして、今年度は下記の募金結果となりましたので、お知らせいたします。

## 【平成 22 年度 赤い羽根共同募金結果（平成 22 年 10 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）】



戸 別 募 金	市内 317 自治会にご協力いただきました。
街 頭 募 金	市内 14 店舗、募金ボランティア 778 名にご協力いただきました。
法 人 募 金	149 法人・企業にご協力いただきました。
学 校 募 金	市内 22 校にご協力いただきました。
職 域 募 金	4 法人・施設にご協力いただきました。
イ ベ ン ト 募 金	市内 9 イベント会場、募金ボランティア 288 名にご協力いただきました。
個 人 募 金	15 名の方にご協力いただきました。
そ の 他 募 金	14 団体、市内 67 カ所設置の募金箱にご協力いただきました。

## 募金活動の様子



# お知らせ・募集



## 平成23年度子育てサロン日程表

### 子育てサロン

親子で参加して、自由に遊んだり、おしゃべりをしたり、楽しい時間が過ごせるサロンです。どの会場でもご予約なしでご参加いただけます。  
どうぞお気軽にお越しください。  
いっしょに遊びましょう♪

場所 月	始 良	加治木	蒲 生
4 月	27 日(水)	22 日(金)	21 日(木)
5 月	20 日(金) 26 日(木)	13 日(金) 27 日(金)	19 日(木)
6 月	14 日(火) 23 日(木)	10 日(金) 24 日(金)	16 日(木)
7 月	1 日(金) 15 日(金)	8 日(金) 22 日(金)	21 日(木)
8 月	19 日(金) 31 日(水)	26 日(金)	18 日(木)
9 月	8 日(木) 22 日(木)	9 日(金) 30 日(金)	15 日(木)
10 月	4 日(火) 25 日(火)	14 日(金) 28 日(金)	20 日(木)
11 月	28 日(月)	11 日(金) 25 日(金)	17 日(木)
12 月	16 日(金) 22 日(木)	9 日(金) 2 日(金)	15 日(木)
1 月	20 日(金) 31 日(火)	13 日(金) 27 日(金)	19 日(木)
2 月	14 日(火) 28 日(火)	10 日(金) 24 日(金)	16 日(木)
3 月	13 日(火) 22 日(木)	9 日(金) 23 日(金)	15 日(木)

◆対象者 : 未就学児とその保護者

◆場 所

始 良 : 始良保健センター

加治木 : 加治木ふれあいセンター

蒲 生 : 蒲生高齢者福祉センター

◆時 間 : 午前 10 時～正午

◆参加費 : 無 料

## 平成23年度心配ごと相談日程表

### 心配ごと相談

毎週火曜日に巡回型の心配ごと相談所を開設しています。  
日常生活の心配ごとや悩みにご相談ください。  
相談内容の秘密は厳守いたします。

場所 月	始 良	加治木	蒲 生
4 月	12 日	19 日	5 日 26 日
5 月	10 日 31 日	17 日	24 日
6 月	21 日	7 日 28 日	14 日
7 月	12 日	19 日	5 日 26 日
8 月	2 日 23 日	9 日 30 日	16 日
9 月	13 日	20 日	6 日 27 日
10 月	4 日 25 日	11 日	18 日
11 月	15 日	1 日 22 日	8 日 29 日
12 月	6 日 27 日	13 日	20 日
1 月	24 日	10 日 31 日	17 日
2 月	14 日	21 日	7 日 28 日
3 月	6 日	13 日	27 日

◆場 所

始 良 : 始良市社会福祉会館

加治木 : 加治木福祉センター

蒲 生 : 蒲生高齢者福祉センター

◆時 間 : 午前 9 時～正午

◆利用料 : 無 料

### ■ 問合せ先 ■

始良市社会福祉協議会 本所(始良)・・・TEL65-7757／加治木支所・・・TEL62-2041／蒲生支所・・・TEL52-1400



皆様の善意に感謝いたします。

香典返し寄付

(二月四日～三月三十一日)

寄付者

故人

自治会

金額

始良本所

岩田カズ子	岩田義昭	松原上	貳万円
花田浅則	花田ヘル子	建昌	貳万円
柚木一徳	柚木トモ	新町	参万円
村口サチ子	村口清盛	俵原	伍千円
恒見悦子	川畑節子	三拾町	参万円
黒江英博	黒江サワ	楠元	参万円
田中重幸	田中 幸	原方	参万円
福元玲子	山口愛子	星原	参万円
脇田サエ子	脇田重光	寺師	参万円
出原康博	出原博行	山之口	参万円
後潟義治	後潟マツエ	松原上	参万円
泉 忠男	泉 キツ	板ノ口	伍万円
谷口静男	谷口武光	大山	伍万円
渡辺 浩	渡邊スミ	高樋	参万円
福元 實	福元光江	城下	伍万円
黒木三和子	黒木弘美	東原西	貳万円
齋藤博子	塩谷洋子	栢山下	壹万円
松山 茂	松山シナ	楠元	貳万円
野元幸子	野元 賢	西之妻	参万円
川野 元	川野フミ	池島町	貳万円
山下睦子	山下森行	東原西	一
梅田スミ子	梅田利輝	黒葛野	貳万円
橋口芳仁	橋口ツユ	松原上	参万円
福貴迫憲一	福貴迫夏子	寺師	参万円
米重博美	米重トキ子	松原上	伍万円
内 良子	内 満行	東原西	参万円
池袋敦昭	池袋實教	池島町	参万円
花田正孝	花田ハルエ	年平	伍万円
福崎幸男	三坂ミエ子	松原上	参万円
小城房子	小城又男	城下	参万円

加治木支所

野口 繁	野口ユキ	白金原	参万円
森 ミヨ子	森 正親	高樋	貳万円
小林宏義	小林ヤス	堅野	参万円
兒島久和	兒島ユキエ	重富団地	一
松木千裕	松木チサト	西始良東	伍万円
伊東安男	伊東フチエ	松原上	伍万円
亀澤 保	亀澤シケ	中津野	参万円
末増トミ子	末増貞則	堅野	貳万円
神谷きよみ	神谷春雄	並木	伍万円
萩原博子	佐藤ヤエ	山野	貳万円
下野さえ子	下野不二夫	一	一
宮園篤重	宮園アヤ子	触田上	参万円
皆越ミチ子	皆越正男	十日町	参万円
伊藤利也	伊藤ヒサエ	豊留	参万円
葛村省一	葛村サチ子	大山	参万円
藤崎アキ	藤崎定男	池島町	参万円
藤高 操	藤高美恵子	馬場	参万円
福貴迫恵美子	福貴迫常男	岩崎	参万円
大脇充子	瀬戸ロヒチ子	建昌	貳万円
神ノ口充廣	神ノロユキエ	寺師	参万円
上野哲雄	上野ミツ子	住吉	参万円
福蘭克美	福蘭三重子	岩穴口	一
西 泰行	西 スミ子	楠原	一
竹下利男	竹下イツ子	柳田	参万円
濱田恭子	濱田貞幸	吉原	貳万円
大角美恵子	大角 覺	竹下	貳万円
福元睦夫	田上むつ	吉原	貳万円
上床とも子	池口有幸	岩原西	貳万円
犬童満秀	犬童静子	岩原西	貳万円
靄 政美	靄 眞由美	郁文館住宅	貳万円
小杉容健	小杉三枝	西塩入下	参万円
吉田祐一郎	吉田幹穂	豊町	参万円
角川ハギ子	角川 完	一	一
曾根 武	白浜武熊	須崎	壹万円

蒲生支所

松吉淳子	一	柳田	一
荒武祐一	荒武玲子	天神	貳万円
佐村ミミ子	佐村虎男	里下	貳万円
山下ミチ子	山下角雄	菖蒲谷	一
末佑正和	末佑隼子	中福良	参万円
福山淳一	福山禮子	於里	一
小川正幸	小川シヅ子	柳田	参万円
市井川トミ子	市井川初男	西諏訪	参万円
田中好美	田中 要	西江口団地	壹万円
吉蘭孝一	吉蘭キミ	札立	一
中村チエ	中村岩武	岩原西	参万円
宮路茂人	宮路フミエ	須崎	壹万円
井上浩一	井上洋子	天神	貳万円
恒吉タエ	恒吉 功	中塩入	壹万円
篠原和昭	篠原利子	田中	伍万円
武田ノキ	武田信雄	豊町	参万円
吉留 隆	吉留菊代	後田上	壹万円
川瀬ヨリ	川瀬宗利	辻上	貳万円
山田洋子	山田イツ	畠田	一
桑原美代子	桑原康則	迫中	一
林 慶子	林 角夫	霧島後	一
瀬之口テル	瀬之口ヒデ子	川東後	一
福岡郁夫	福岡トミ	楠田	参万円
小山田豊秋	小山田政子	町上	参万円
中西洋子	上畑ナツエ	川東上	貳万円
本野トミ子	一	一	一
山田典雄	山田義秋	宮内下	一
西堂路 隆	西堂路綱次	漆中	一
島田 修	島田ミコ	高峯	参万円
甲斐ツミエ	甲斐幸夫	松川内	一
相良米峰	宮川春利	小川内	一
村山 茂	村山タミ	八幡	一

勝手ながら敬称略とさせていただきます、非掲載希望の欄には(一)を表示させていただきます。

一般寄付（一月四日～三月三十一日）

寄付者名

金額

加治木フォークダンスたんぽぽ	壱万伍千円
加治木ラウンドダンスたんぽぽ	壱万伍千円
増田光雄（米寿祝）	—
J A あいら始良地区女性部	壱万円
J A あいら加治木地区女性部	壱万円
J A あいら蒲生地区女性部	壱万円
中道三和子（米寿祝）	壱拾万円
新屋幸一（金婚式記念及び喜寿記念）	伍万五百壱拾円
始良市ゴルフ協会 会長 上床澄秋	伍万七千八百六拾六円
あいらふるさと祭り実行委員会	

物品寄付（一月四日～三月三十一日）

寄付者名

物品

住友生命保険相互会社鹿児島支社	車椅子 壱台
ソフトバンクホークス 川崎宗則 選手	車椅子 十台
株式会社イケダパン	あいらぐまラスク 百セット



始良市ゴルフ協会



あいらふるさと祭り  
実行委員会



特別会員の会費納入  
ありがとうございます

日頃から当協議会の事業・運営には、格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。特別会員とは、本会の趣旨に賛同する個人、団体、施設及び事業所等で一定額の会費を納入していただいた方のことをいいます。今後ともご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

会員名

金額

堀之内 誠

参千円



ソフトバンクホーク川崎宗則選手  
車椅子贈呈式

勝手ながら敬称略とさせていただきます、非掲載希望の欄には（一）を表示させていただきます。

皆さまからいただきましたご寄付は、始良市の福祉向上のために大切に活用させていただきます。皆さまの善意に感謝いたします。

ポランティア 掲示板

収集（リサイクル）ポランティア

時間や場所を選ばず、その日からできるのが収集ポランティアです。

収集ポランティアの種類には、使用済み切手、使用済みプリペイドカード、中古衣料、使用済み割りばし、書き損じはがき、アルミ缶とあります。

今回は、アルミ缶のリサイクルについて紹介します。

○貴金属廃品回収業者については、始良市ポランティアセンターにお問い合わせください。

TEL 0995-65-7757

▼なぜアルミ缶の収集活動をするの？▼

アルミ缶1缶分のアルミニウムをボーキサイト（アルミニウムを含んだ鉱石）から生成するためには、約88ccの石油が必要になります。アルミ缶をリサイクルする場合、アルミ缶1個溶かすのに、約2.6ccで済み、97%の省エネになります。

アルミ缶は、比較的高価で買い取ってくれるので、アルミ缶リサイクルはポランティア活動資金づくりとして最適です。

▼アルミ缶を集めると車椅子に換えてもらえるの？▼

アルミ缶を集めても車椅子と交換してもらえるわけではありません。

集めたアルミ缶を貴金属廃品回収業者に買い取ってもらいそのお金で車椅子などを購入することになります。

車椅子1台購入するためには、約800～1000kgのアルミ缶が必要です。個数にするとアルミ缶で7万個程度必要です。